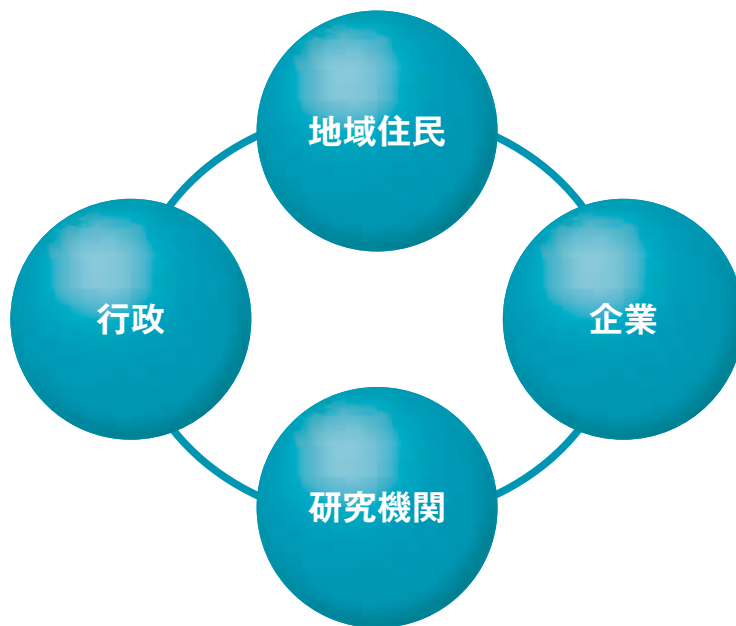


被害軽減の継続と成果の全国的な広がりを目指して

三重県伊賀市では、阿波地域を中心に本プロジェクト等により ICT 捕獲システム、広域でのサル群管理、集落防護柵と併用したシカの集中捕獲等の実証を行い、P38、39、41 に示すように被害を大幅に軽減させることに成功しています。

これらを維持し、また、他の地域へのモデルを示していくため、本実証に関わる研究機関・企業・地域・行政等が連携し、「一般社団法人 獣害対策先進技術管理組合」を設立しました。

ICT 捕獲システムの導入や維持管理の方法・課題、これら技術を用いたサル群やシカ管理の状況などに関する現地研修を行っています。



ICT 捕獲



維持管理



普及活動

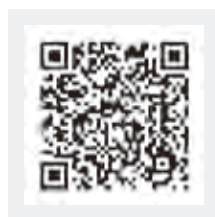


研修の内容は、農林水産省が予算措置し生研支援センターが実施した革新的技術開発・緊急展開事業（うち地域戦略プロジェクト）「ICT を用いた総合的技術による、農と林が連動した持続的獣害対策体系の確立」（平成 27 年度補正予算、研究期間：平成 28 ～ 30 年度）の研究成果を含みます。

協力 阿波地域住民自治協議会・三重県・伊賀市

一般社団法人 獣害対策先進技術管理組合

〒516-0802 三重県伊勢市御園町新開 80 番地 大西ビル 301 号 株式会社アイエスイー内
TEL 0596-65-7100（平日：9 時～18 時） FAX 0596-36-3847 e-mail jugai.tech@gmail.com
<https://sites.google.com/view/jugai-tech>



ICTによる農林一体獣害対策コンソーシアム

研究代表者：山端直人 [兵庫県立大学]

研究管理運営機関：（特非）東海地域生物系先端技術研究会

構成員：鳥羽商船高等専門学校、（株）アイエスイー、三重県農業研究所、（国研）農研機構西日本農業研究センター、長崎県農林技術開発センター、（株）末松電子製作所、（株）三生、（株）大光食品、（国研）森林総合研究所、三重県林業研究所、国立大学法人宇都宮大学、（特非）里地里山問題研究所、（株）野生動物保護管理事務所、（株）サーキットデザイン、島根県中山間地域研究センター、福島県農業総合センター、（国研）農研機構中央農業研究センター、（株）試作サポーター四日市

発行：株式会社 農文協プロダクション 〒107-0052 東京都港区赤坂 7-5-17-2F 電話：03-3584-0416

当成果報告は農林水産省の鳥獣対策コーナーからもダウンロード可能です。

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/>

ISBN978-4-909275-04-2
C0061

